

旭労災病院ニュース

病院情報誌

第 126 号

平成 28 年 5 月 1 日発行

発行所 : 旭労災病院

〒488-8885

尾張旭市平字甲北61番地

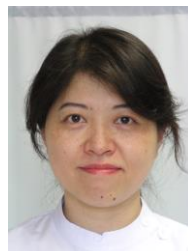
TEL 0561-54-3131

FAX 0561-52-2426

<http://www.asahih.rofuku.go.jp/>

世界初、日本発。

眼科部長 丹羽 慶子



現在、緑内障の治療の目的は患者の視機能の維持であり、エビデンスに基づいた唯一確実な治療法は眼圧を下げることです。以前は β 遮断薬（チモプトール®など）が主流でしたが、現在はプロスタグランジン関連薬（キサラタン®など）が第一選択薬となっています。その他、炭酸脱水酵素阻害薬（トルソプト®など）、アドレナリン $\alpha 2$ 受容体作動薬（アイファガン®）などがありますが、昨年、新しく ROCK 阻害薬（グラナテック®）が発売されました。

眼圧は、眼内液である房水の産生と流出のバランスで維持されています。房水は毛様体突起で産生され、隅角の繊維柱帯からシュレム管を経て房水静脈に流出する主経路と、毛様体筋や脈絡膜から強膜を通過して眼外へ排出されるぶどう膜強膜流出路があります。眼圧降下剤は、房水産生抑制もしくは房水流出促進に作用します。これまでの薬剤は、産生抑制（ β 遮断薬、炭酸脱水酵素阻害薬など）、ぶどう膜強膜流出路（プロスタグランジン関連薬など）促進に作用しており、なぜか流出路のほぼ 9 割を占める主経路に作用する薬剤はほとんどありませんでした。

世界初の ROCK 阻害薬は、蛋白リン酸化酵素の一つである Rho キナーゼ（ROCK）を選択的に阻害し、この主経路からの房水流出を促進する薬剤です。ROCK は平滑筋細胞の収縮、各種細胞の形態制御など、種々の生理機能の情報伝達に関与しており、もともとは血圧下降などの循環器系薬として開発が進められていましたが、2001 年に日本で ROCK 阻害薬の房水流出作用が報告され、日本発の薬剤となりました。ROCK 阻害薬は、繊維柱帯細胞の形態やシュレム管内皮細胞の結合を変化させたり、細胞外マトリクスの産生を抑制することで、主経路の流出抵抗を減少させ眼圧を下げます。グラナテック点眼液®の第 II 相試験では単剤での眼圧下降効果、第 III 相試験では他剤への追加での眼圧下降効果が、有意に認められました。当院でも 5 例に使用し、4 例に効果を認めました。

ROCK 阻害薬は血管平滑筋細胞の弛緩作用を有するため、結膜の充血が点眼後 30 分～2 時間に認めます。特に自覚症状はでないので、処方時に説明しておけば特に問題ないようです。

その他、ROCK 阻害薬には、網膜視神経細胞保護、角膜内皮細胞の増殖促進などの作用もあると考えられており、今後、他疾患への活用も期待されている薬剤です。

高コレステロール血症への新たな治療法の登場

循環器科部長 水野 広海



平素より病診連携にご協力賜わり誠にありがとうございます。

高コレステロール血症が心血管疾患の重要なリスクファクターとして知られるようになり、そのコントロールのための治療法として長らくスタチンが主役として使用されてきました。スタチンの効果は数々の大規模研究でも実証されてきました。日本動脈硬化学会ガイドラインでは最もリスクの高い冠動脈疾患既往例の2次予防および家族性高コレステロール血症ではLDL コレステロール（以下 LDL）100mg/dl 未満が推奨されています。しかしスタチンによる治療を行っても上記目標を達成していない患者の割合は30～40%程度に上ると言われております。この目標達成のために新たな武器となる薬剤として抗 PCSK9 抗体であるエボロクマブ（商品名 レパーサ）が登場しました。LDL は肝細胞表面に発現する LDL 受容体と結合して肝細胞内へ取り込まれます。この際に PCSK9 が LDL 受容体と結合して肝細胞内に取り込まれると LDL 受容体は LDL とともに分解されてしまいます。つまり PCSK9 とは主に肝細胞表面で LDL 受容体に結合してそのリサイクリングを妨げる作用を示します。この PCSK9 を阻害することで肝細胞での LDL 受容体のリサイクルを促進し、結果として血中の LDL を低下させる効果を示すのがエボロクマブです。家族性高コレステロール血症患者でスタチンに追加することでさらに60%の LDL 低下効果を示しました。もちろんスタチンの役割が変わるわけではなく、高コレステロール血症治療の第一選択はあくまでスタチンであり、エボロクマブはスタチン使用で効果不十分の症例にのみ使用することができます。剤形は皮下注射となっており、2週間ごとに1シリンジ、もしくは4週間ごとに3シリンジ投与することとなっております。ただし、どのような症例がよい適応となるのか、いつまで投与を続ければよいのか、薬剤費の負担（本原稿作成時にはまだ薬価収載されておらず具体的な金額はわかりませんが、ある程度高価になるようです）など課題もあるものと考えます。

循環器分野によりやく登場した分子標的薬の今後に期待しております。

新任医師挨拶

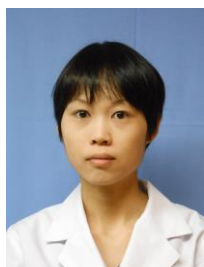


循環器科副部長
ながた たかひろ
永田 貴大

初めまして。この度4月より旭労災病院循環器内科に着任いたしました永田貴大と申します。

平成16年に名古屋市立大学病院を卒業し、成田記念病院、蒲郡市民病院、名古屋市立大学病院を経由して、旭労災病院にて勤務させていただくこととなりました。

これまで勤務した病院や大学での診療経験、医学知識を生かして皆様のお役に立てましたらと考える次第です。不慣れなこともあり、至らぬ点多々あるかもしれませんが、当地域の医療に貢献できるよう日々診療へ従事してまいりますので、宜しくお願い申し上げます。



呼吸器科医師
さくらい ゆきひろ
櫻井 悠加里

平素より大変お世話になっております。4月より呼吸器科に着任いたしました櫻井悠加里と申します。

平成20年に名古屋市立大学を卒業し、社会医療法人大同病院で2年間の初期研修後、呼吸器内科を専攻し、同病院、名古屋市立東部医療センターで経験を積ませていただきました。この度、縁あって旭労災病院呼吸器科に勤務させていただくこととなりました。まだ未熟者で不慣れなことも多く、いろいろとご迷惑をおかけすることも多いかと思いますが、地域医療に貢献できるように精進してまいりますので、何卒よろしくお願い致します。



腎臓内科医師
ふじわら たかひろ
不破 大祐

本年4月より腎臓内科に着任いたしました不破大祐と申します。

平成22年に名古屋市立大学を卒業し、大同病院で2年間の初期研修を修了したのち、名古屋市立大学病院腎臓内科で4年間にわたり勤務して参りました。専門領域である腎臓・透析領域を中心に診療させていただいておりますが、それらにとらわれることなく一般内科領域についても対応できるよう日々学んでいるところです。

まだまだ未熟ではございますが、地域医療に貢献できるよう尽力してまいります。多々ご迷惑をお掛けすることもあるとは存じますが、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



整形外科医師
おの かずゆき
與吾 一幸

初めまして。本年4月より、整形外科に着任となりました、與吾一幸と申します。

平成23年に産業医科大学を卒業し、稲沢市民病院にて初期研修、中部労災病院にて1年間の整形外科後期研修後、三菱重工で2年間の産業医経験を経て、旭労災病院整形外科に勤務させて頂くこととなりました。

整形外科医としては、非常に未熟であり、また2年ぶりの病院勤務で、環境も変わり、慣れないことだらけです。皆様にご迷惑をお掛けすることが多々あると思いますが、少しでも早く、地域医療に貢献できるよう尽力をつくしていきたいと思っております。今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。



整形外科医師
そうみや たかまさ
宗宮 隆将

初めまして。本年度より整形外科に着任となりました宗宮隆将と申します。愛知医科大学病院で2年の初期研修を行い、後期研修の1年で、愛知医科大学の整形外科医として勉強させていただきました。

今回初めての転勤ということもあり、今までとは異なる環境に適応するため四苦八苦しておりますが、新たな知識や経験に良い刺激をいただいています。

まだまだ未熟な身ですが、早く皆様の力になれるよう日々精進して参りますので、何卒よろしくお願い致します。



消化器科医師
みやぎしま しゅん
宮城島 俊

先生方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度新たに旭労災病院消化器科医師となりました宮城島俊と申します。私は平成25年に島根大学を卒業し、その後2年間は故郷の静岡県にありす静岡県立総合病院で初期研修を行いました。そして昨年度からはご縁がありまして、旭労災病院後期研修医として様々な科をローテーションし経験を積んでまいりました。

今年度から医師を志した頃より目指していた消化器科で働くことになり、非常に身の引き締まる思いです。まだまだ未熟者ではございますが、これからも御指導・御鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



呼吸器科医師
かとう ちひろ
加藤 千博

平素よりお世話になります。

今年度より呼吸器内科に配属となりました加藤千博と申します。

平成26年に名古屋市立大学を卒業し、豊川市民病院で一年間、大学病院で一年間研修してまいりました。

自分でいうのもなんですが、のんびりした性格であり、何かとご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが御指導御鞭撻の程よろしくお願い致します。

